



## 国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校

広瀬キャンパス：  
宮城県仙台市青葉区愛子中央  
4丁目16番1号  
名取キャンパス：  
宮城県名取市愛島塩手字野田  
山48番地  
www.sendai-nct.ac.jp/

「CTT+を通じて、授業力の向上だけでなく、学生との信頼関係を強固にすることができています。」

教育改革推進センター  
次世代型教育推進室 副室長  
若生 一広 様

### 導入のCompTIA認定資格

- CompTIA CTT+

### CompTIA日本支局

東京都千代田区三崎町3-4-9  
水道橋MSビル7F  
www.comptia.jp

CompTIAは、1982年、IT業界の要請から発足した非営利の業界団体です。ITに携わる企業や個人の利益を高めるため、「教育」、CompTIA認定資格での「認定」、IT業界の声を反映しIT政策に反映するための「政策支援活動」、IT業界への「社会貢献」の4つを柱として活動を続けています。米国シカゴ本部を中心に世界に10の拠点をもち、2001年に日本支局が設立されています。

## 高専の主体的・対話的で深い学びの実践に CompTIA認定資格を活用

一方向型の授業から、学生に寄り添い信頼を得る受講者本位の双方向型授業へ

取得対象者

仙台高等専門学校 教職員

### 取り組みの背景

高専は15歳からの早期専門教育が特色であり、仙台高等専門学校では以下の3点を教育目標としています。

1. 主体性と協調性を持つ人間性豊かな人材の養成
2. 広い視野を持つ実践的で創造的な技術者の養成
3. 地域や国際社会に貢献できる技術者の養成

上記の人材を育成し輩出するため、本校は、教育改革に関する先導的な役割を果たします。また、外部へ展開するモデル校として国立高等専門学校機構より指定され、教育改革推進センターが中心となり改革を推進、実践しています。

仙台高等専門学校における教育改革の取り組みの一つとして、教育の質を保証しながら、学生に寄り添い信頼を得る、受講者本位の双方向型授業の展開があります。その強化のため、CompTIA認定資格を導入し、高専のカリキュラムに合わせ運用を行っています。

### CompTIA CTT+認定資格を活用



CompTIA CTT+ は、インストラクターをはじめ、人事/教育部門、管理職や高等教育機関に従事する人のプレゼンスキル、コミュニケーションスキルを問う「人と向き合う業務」に必要な実務能力を評価する認定資格。

### 取り組み

#### 1) CTT+ 資格取得支援

- 教職員に対し、CTT+資格取得を推進
  - ・ 国立高等専門学校機構の支援により、CTT+資格取得の取り組みがスタート。また、仙台高等専門学校が採択を受けた大学教育再生加速プログラム（AP）の中で、授業の質向上のための効果的な手段として、CTT+資格取得推進を加速して実施
  - ・ 平成29年8月現在、29名が CTT+資格を取得済み（全教員の約23%）

#### 2) CTT+ を基盤とした研修会（外部講師による意識付け）

- 全教職員を対象に、CTT+の基本的概念や知識・スキルを学ぶ研修会を実施
- CTT+資格を取得した教職員対象に、実際の授業での効果的な活用・実践に関する研修会を実施

#### 3) CTT+ 資格取得教職員による学内への展開、授業力向上に向けた取り組み

- CTT+資格取得教職員により、学内で研修、実践できる基盤を確立
- 授業力向上研修会を実施
  - ・ CTT+資格取得教職員が連携して、希望教職員を対象に授業力向上研修会を実施
  - ・ 放課後を利用して週1回、6回コースのプログラムを立案、実施
  - ・ 最終試験としてオープンキャンパスで模擬授業を行い、オープンキャンパス参加者及びCTT+資格取得教職員が評価

#### 4) 授業評価・改善システムの考案、運用

- 仙台高等専門学校で授業評価・改善システムを考案して実践
  - ・ 授業評価の項目について、CTT+をベースに考案
  - ・ 学生の本音を汲み取り、次回授業で速やかに改善して、学生-教員間の信頼を構築
  - ・ スマートフォン、タブレットを利用した授業評価による、集計・分析の効率化、負荷軽減

「CompTIA CTT+ では、あくまでも受講者本位であること、そして受講者-講師間の信頼構築が基本となることが示されています。我々教職員も授業の質保証、学生との信頼関係構築に悩みながら日々努力していますが、ともしれば、ひとりよがりを取り組むことになりがちでした。CTT+を全学的に推進したことにより、教職員が共通の認識の下、お互いに情報共有・議論しながら組織として授業改善に取り組み、学生との信頼関係が日々向上していることは、大きな意義があると考えています。また、CTT+資格を取得した教職員により学内で研修を実施できる体制が整い、実践したことにより、若手教職員の育成、ケアにも高い効果が得られています。」

教育改革推進センター 次世代型教育推進室  
副室長 若生 一広 様

CompTIA®